



新聞 新開まさひこ通信

あけぼの曙

発行責任者
福岡県議会議員
新開昌彦

福岡市早良区曙 2-1-35

Vol.32 平成 18 年 1 月 2 日発行

議会報告 乳幼児医療の初診料が無料化へ

福岡県議会の 12 月定例会が、12 月 2 日から 22 日までの日程で開かれました。公明党は、代表質問で少子化対策の大事な課題として「福岡市、北九州市の両政令市を含め、県の施策として乳幼児医療費の初診料を無料化すべきだ」と提案しました。

これに対し麻生渡知事は、「保護者の不安

感が大きい三歳未満児の乳幼児について、制度の実施主体である市町村とも早急に協議を行う」と前向きな答弁をしました。これにより、福岡市、北九州市を含め、乳幼児医療費の初診料を無料化する制度が近く発足する運びとなり、小さなお子さんを持つ家庭に朗報となっています。

フリースクールに学ぶ子ども達に支援を

私は、今回の一般質問で学校に行けなくなった子ども達が、フリースクールで自分を見つけ、ギターで全国大会に出場したり、歌手としてプロデビューを達成し、勉強も通信教育で高校卒業単位を取るために頑張っている事例を紹介しました。

今や、フリースクールやサポート校は、学校の補完をしている。国民生活金融公庫は、基準を満たした所に通うのであれば、融資ができるようになっている。

フリースクール等で学ぶ子ども達は遠くから通っている。せめて通学定期が発行できるように支援できないか。

更に、県内にはフリースクールやサポート校に 1000 人が、通っているというが、私塾扱いのため、その実態は今まで調査されたことがない。

また、アンビシャス運動の提唱者である知事のフリースクールやサポート校に対する認識を質問しました。



知事は、「個性的な教育を実践するフリースクールやサポート校は、現実的には非常に重要な役割を果たしている。大切にしていかなければならない。」と初めてその存在を認めました。

また、中退した子どもに対して就職についてのしくみはあるが、中退した子ども達の実態をもっと正確につかむ必要があるため調査を徹底すると答弁しました。

通学定期は、運転事業者が、学校法人を指定して発行している。しかしサポート校等が重要になっているという実態と指定にならないという現実をよく研究していくと答弁しました。

九州国立博物館がオープン

「100年の夢」が実現

岡倉天心が提唱して以来、九州百年の夢だった「九州国立博物館」が、全国四番目の国立博物館として太宰府市に誕生しました。開館特別展の「美の国 日本」には、当初の予想を大幅に上回る 48 万人が来館・見学し、大好評でした。開館記念式典には公明党から神崎武法代表、東順治国会対策委員長、私達福岡県議団も参加しました。



心肺蘇生法を学ぶ



私達公明党福岡県議団は、12月5日県庁内に福岡市消防局職員を迎え、人工呼吸と心臓マッサージの心肺蘇生法や AED(自動体外式除細動器)の操作方法を受講しました。

講習は、約2時間。救急車が到着するまでの間、自分が何をすればいいのかを実践しました。

私は、前回の受講から3年目。改めて額に汗しながら真剣に取り組みました。

パキスタン大地震被災者救援募金

10月30日 私は、「パキスタン地震被災者を救援する福岡県民の会」と一緒に福岡市中央区天神で街頭募金活動を行いました。

私は、マイクを握り「パキスタンでは、5万人以上が尊い命を落とし、本格的な冬の訪れを前に、毛布や食料、医薬品などを現地に贈るため、募金にご協力を」と訴えました。道行く人たちが、「頑張ってください」と声をかけながら義援金を寄せていただきました。後日、全額を日赤に寄託いたしました。



お知らせ

地震をはじめとする災害や、子ども達が犯罪に巻き込まれるケースが後を絶ちません。福岡県では、災害情報や地域の安全にかかわる警察情報をメールで配信しています。登録は無料です。

携帯電話でも受信できます。

どんどん登録してください。



「防災メール・まもるくん」

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>

福岡県警察メール配信システム

<http://www.police.pref.fukuoka.jp/>